

# 校長室だより

11月号

秋が深まり、朝夕はもちろん日中も肌寒く感じるようになってきました。10月から11月にかけては学校行事も多く、保護者のみなさまにも大変お世話になっています。コロナ禍のなか、いろいろな工夫・対策をしながら、子どもたちのためにできることを実施していこうと考えています。例年と同じように実施できないこともあると思いますが、今後ともご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

## 5年 自然体験学習

10月23日（金）、5年生が自然体験学習で、愛媛総合科学博物館とマイントピア別子に行ってきました。例年実施している牟岐少年自然の家での宿泊学習が中止となったので、その代替りの学習活動として計画しました。大きなプラネタリウムを観たり砂金掘り体験をしたり、子どもたちは楽しく活動しました。友達と一緒に宿泊はできなかったけど、いい思い出になりました。



## 6年 修学旅行（広島方面）

6年の修学旅行は、本来なら5月21日（木）から2日間の予定で京阪神方面に行く予定でしたが、コロナ禍のなか延期になっていました。その後、いろいろな状況を見ながら行き先や日程を変更し、11月1日（日）・2日（月）、行き先を広島方面とし、修学旅行を実施しました。子どもたちは元気に楽しく活動することができ、小学校生活のよい思い出となりました。



## つばくろの家



「つばくろの家」は、今年で49年目を迎える西麻植の宝ともいえる取組です。高学年が小グループになり、西麻植教育集会所で寝食をともにして、人権や自分の思いや願い、なかまについて本音で話し合ったり、集団生活の楽しさやルールを学んだりします。最近では、夏は宿泊をして、秋には授業（昼食づくりの含めて5時間程度）として学級全員で取り組んでいます。今年はコロナ禍の影響で秋の1回となりましたが、子どもたちは講師として協力してくださった吉岡さん、出口さんのお話を真剣に聞き、人権や自分の生き方について考えを深めることができました。そして、自分のことやなかまのことを自分の言葉で語り合いました。友達の普段とはちがった真剣な態度に、心地よい緊張感を感じていたようです。また、なかまと協力してつくったカレーもおいしくいただきました。子どもたちは、とても充実した時間を過ごしました。